

科 目 名	文学と言語【子ども】					開 講 キャンパス	神 園
担 当 者	金 久 慎 一						
開 講 年 次	1・2	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	選択必修
授業の概要 及びねらい	表意文字である漢字の由来・特質などについて概説したり、代表的な児童文学作品を取り上げ、言葉や漢字の意味するものの分析や作者像などの解説を通したりして、文学作品に内包されている教育的価値（人間を取りまく自然、社会についての幅広い認識、豊かな心情、物事に対する見方・考え方・感じ方等）を理解させる。						
授 業 の 到達目標	1) 漢字の語源・組み立て・熟語・同音異義語・対義語などを理解し、具体例をもとに説明することができる。 2) 詩・短歌・俳句・物語などの文学作品に接し、その特徴や価値に気付くとともに、文学作品のおもしろさを理解し、説明することができる。 3) 教科書に掲載されている代表的な児童文学を読み、作品の主題を考えるとともに、その作者についても調べることができる。 4) 伝承されてきた昔話や古典には独特なリズム・表現があり、その中に人々の込められた願いがあることに気付くとともに、暗唱表現することができる。 5) 児童文学を読んだ経験と学習内容とを比較するとともに、今後、自らの読書生活を充実させようという意欲化を図る。						
学 習 方 法	講義 演習						
テキスト及び参考書等	光村図書出版教材集（「大造じいさんとガン」）、光村図書出版教科書（4年下「はばたき」・6年「創造」）						
評 価 基 準 ・ 方 法	到達 目 標						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験	◎	◎			60		
小テスト等							
宿題・授業外レポート		○			20		
授業態度			○		10		
受講者の発表							
授業への参加度			○		10		
その他							
合 計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	オリエンテーション（文学の目指すものと今後の授業の見通し）						
第 2 週	漢字の由来・構成について調べる。（語源・漢字の組み立て・二字熟語）						
第 3 週	漢字の組み立て・特質について調べる。（熟語の組み立て・同音異義語・反対語・類義語）						
第 4 週	言葉に着目したり、言葉に関係付けたりしながら鑑賞詩を読み、感想を発表する。						
第 5 週	「金子みすず」の詩を鑑賞し、「みすずの世界」を味わう。						
第 6 週	古典にふれ、作者の自然観、社会観、人間観を読み取り、その意義を考える。						
第 7 週	漢文や漢詩を読み、暗唱読みを通してその価値について考える。						
第 8 週	話の中に流れている民衆の願い、祈り、喜び、悲しみなどを読み取り、民話の魅力や特徴を調べる。						
第 9 週	「やまなし」の作品世界に込められている主題をさぐる。						
第 10 週	作品「やまなし」を書いた作者の心情をさぐる。						
第 11 週	「ごんぎつね」の作品世界を通して主題をさぐる。						
第 12 週	作品「ごんぎつね」を書いた作者の心情をさぐる。						
第 13 週	「大造じいさんとガン」の作品世界を通して主題をさぐる。						
第 14 週	作品「大造じいさんとガン」を書いた作者の心情をさぐる。						
第 15 週	まとめ（レポートテストを含む）						
第 16 週							
備 考	授業前にはそれまで学習した内容を振り返り、本時学習で学ぶべき内容の確認をしておくこと。授業後は、記録ノートをもとに、理解できた内容を確認すること。						